

会 議 録

- 1 会議の名称 令和7年度 第1回三田市介護保険施設等事業者選考委員会
- 2 開催の日時 令和7年7月15日(火) 14時30分から15時40分
- 3 開催の場所 三田市役所 本庁舎5階501会議室
- 4 出席委員 藤岡秀英委員、北野参則委員、木村忠史委員、松田晴美委員、大村和也委員
- 5 出席職員 外岡健康福祉部長、谷口健康福祉部次長
介護保険課：関係長、安川主任
- 6 その他出席者 なし
- 7 傍聴人 なし
- 8 議題 (1)令和7年度～令和8年度事業所整備スケジュールについて
(2)定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所整備・運営事業者募集結果の報告
及び今後の募集について
(3)認知症対応型共同生活介護・看護小規模多機能型居宅介護の公募に係る質問
受付の状況について
(4)認知症対応型共同生活介護・看護小規模多機能型居宅介護の二次選考における
審査の進め方について
- 9 会議の内容 下記のとおり
- 10 会議の公開 一部非公開
- 11 非公開の理由 応募事業者に関する情報、選考に関する事項については、三田市情報公開条例
第7条第2号及び第5号に該当するため。
- 12 使用資料
 - ・資料1 三田市介護保険施設等事業者選考委員会 例規
 - ・資料2 会議の公開について
 - ・資料3 令和7年度～令和8年度選考スケジュール
 - ・資料4 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所整備・運営事業者事業者募集結
果について
 - ・資料5 認知症対応型共同生活介護・看護小規模多機能型居宅介護の公募に係る
質問受付の状況について
 - ・資料5-2 応募書類に関する質問への回答に係る確認
 - ・資料6 二次選考における審査の進め方について
 - ・資料7 二次選考基準（定巡・グループホーム・看多機）
 - ・募集要項（定巡・グループホーム・看多機）
- 13 連絡先 健康福祉部 介護保険課 電話：079-559-5078

会議の内容

事務局	【開会】 【健康福祉部長 あいさつ】
-----	-----------------------

事務局	<p>【委員紹介】</p> <p>【会議成立の報告】</p> <p>【委員長の選出】</p> <p>【協議事項】</p> <p>(1) 会議の公開について</p> <p>「資料2 会議の公開について」の説明</p> <p>質疑等なし。</p> <p>協議事項(4)(5)の部分と資料5、資料6、資料7関係については非公開とする。</p>
事務局	<p>(2) 令和7年度～令和8年度事業所整備スケジュールについて</p> <p>(3) 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所整備・運営事業者募集結果の報告及び今後の募集について</p> <p>「資料3 令和7年度～令和8年度整備スケジュール」</p> <p>「資料4 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所整備・運営事業者事業者募集結果について」</p> <p>の説明。</p>
木村委員	<p>県内、大阪府、広げて周知をしたが応募がなかったとのことだが、募集の際の金額や補助金、条件的なものは同じなのか。</p>
事務局	<p>募集要項に基づき、同じ条件で募集をした。</p>
木村委員	<p>応募がなかった理由などは考えているか。</p>
事務局	<p>市内で定期巡回を運営している事業所に話を伺ったが、現状の利用者数では赤字になるギリギリのところをいっていると聞いている。その事業所から、他の事業所などに直接定期巡回を運営してもらえないかと声かけもしているが、応募に至っていない状況である。</p>
木村委員	<p>このまま待っても、同じような結果になるという可能性もあるということか。条件的なものをなんとかできないのか。事業所が黒字になるような条件などの提示はできないということか。</p>

事務局	<p>定期巡回は補助金があり、開設から1年間程度補助金が出るような制度はある。主に人件費や賃料の負担軽減のため、参入が促進されるような事業自体は県が実施しており、市として予算措置もしているところである。</p> <p>そういう事業の活用でいくらかハードルは下がる部分はあると考えている。</p>
木村委員	<p>応募が来なかったとして、三田市は定期巡回を設置しないといけないという義務はないのか。</p>
事務局	<p>設置義務はなく、第9期計画に基づいて整備をするというものである。第9期の計画期間（令和6年度～令和8年度）が終了し、次期の第10期計画期間にこの募集を続けていくのかどうかという点について、高齢者・介護審議会の中で確認をしていくことになる。ニーズ調査などで必要なサービスを見極めていく。</p>
木村委員	<p>第9期はとりあえず「待つ」ということか。</p>
事務局	<p>そのとおり。</p>
藤岡委員長	<p>定期巡回・随時対応型訪問介護看護について、「して欲しい」という被保険者からの要望・声は全くないのか。現状の1事業所で供給は十分間に合っているのか。</p>
事務局	<p>ケアマネがプランを作成する際に、定期巡回が必要だと思われる方には適切に介入できているのではないかと考える。定期巡回を使っていない方に対して新たに使うための取り組みも必要なかもしれないが、今のところ定期巡回が足りていない、欲しいなという声はあまり聞かない。</p>
藤岡委員長	<p>例えば、神戸市など近隣の自治体からサービスが供給されているということはないか。</p>
事務局	<p>地域密着型サービスになるため、基本的には市民しか使えない。三田市の利用者が神戸市のサービスを使っているということはない。</p>
松田委員	<p>定期巡回をしている事業所に何度か訪問したことがあるが、三田市は市域が広いいため、遠いところまではどうしても行けないため1つではまかないきれないというところがあるのではないかと思う。遠いところだと、ケアマネも「遠いから無理だ」という考えがあるため利用を勧めないこともあるかもしれない。</p>
藤岡委員長	<p>新しい事業者が来てくれると仮定しても、場所としては現在ある事業所と離れたところが望ましいかもしれない。</p>

事務局	<p>すでにある事業所は、市の南側、東側にあるため、反対側の西側などに来てくれると良いが、西側になればなるほど1軒1軒が離れてしまうため、定期巡回のコストパフォーマンスを維持するのは難しい。</p>
大村委員	<p>社協で関わる主任ケアマネジャーの職員が、今後出てくるものも含めてニーズを把握している可能性もあるので、次回の委員会には持ってくるように準備したい。</p>
事務局	<p>高齢者・介護審議会で審議する計画策定については、事業所向けも含めたアンケートを取るため、そこで「今後どうするのか」の判断もさせていただくことになると考えている。</p>
	<p>(4) 認知症対応型共同生活介護・看護小規模多機能型居宅介護の公募に係る質問受付の状況について</p> <p>「資料5 認知症対応型共同生活介護・看護小規模多機能型居宅介護の公募に係る質問受付の状況について」</p> <p>「資料5-2 応募書類に関する質問への回答に係る確認」の説明。</p> <p style="text-align: center;">《非公開》</p> <p>(5) 認知症対応型共同生活介護・看護小規模多機能型居宅介護の二次選考における審査の進め方について</p> <p>「資料6 二次選考における審査の進め方について」</p> <p>「資料7 二次選考基準（定巡・グループホーム・看多機）」の説明。</p> <p style="text-align: center;">《非公開》</p>
事務局	<p>【今後のスケジュール】</p> <p>次回、令和7年9月頃第2回委員会開催予定。</p> <p>【閉会】</p>